



第30号

秋田県立金足農業高等学校同窓会発行  
〒010-0126 秋田市金足追分 字海老穴102の4  
☎018-873-3311 FAX018-873-3313  
株式会社 八郎潟印刷 ☎018-875-4005



金農好循環  
同窓会会長 高橋 浩人



青田の勢いが増す頃、金足農業高校同窓生の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年はコロナ禍に終始した一年となり、学校活動にも大きな影響が見られ、生徒や先生にも苦勞の多い一年であつたと思ひます。

そうしたなかでも、生徒は金農パンのコンビニ販売やセリオンでの金農定食の提供、部活動での活躍、進路では公務員や地元企業への就職、国公立大学への進学など、各方面で大きな成果を上げております。

渡辺勉校長先生が県教育委員会への異動となり、松田聡校長が新たに着任いたしました。渡辺校長先生は、甲子園大会準優勝や九十周年記念式典など大きな軌跡

を残され、誠にありがとうございます。

ごいいます。松田校長先生は、甲子園準優勝の時の教頭先生でしたので大変心強く、同窓会活動も宜しくお願ひいたします。

同窓生においては、鈴木雄大さん（元県議会議員）が潟上市長選挙に見事に当選されました。今後、益々の活躍をご祈念申し上げます。

昨年、金農校舎改築について渡辺校長先生と役員で、佐竹知事に要望して参りました。①先端農業教育の充実 ②県内外から入学できる寄宿舎の設置 ③部活動施設・設備



金農伝統の校歌練習

の充実 ④金農百周年に合わせた校舎の完成、今後も要望実現に松田校長先生と連携して取り組んで参ります。

コロナ禍において農業と農村は注目されており、金農の発展と生徒の活動を同窓会で支え、金農の活躍が同窓生の励みとなるよう「金農好循環」に取り組んで参ります。



金農の一層の発展を期待して  
校長 松田 聡

この四月に校長として着任した松田聡です。よろしく願ひいたします。平成三〇年度と令和元年度には教頭として本校で勤務しました。教頭勤務時には、野球部の甲子園準優勝、吉田輝星選手の日本ハムファイターズへの入団、また、創立九〇周年式典とその事業の一環として行われたニュージールランドへの農業研修の生徒引率など、他では得られない素晴らしい経験をさせていただきました。これもひとえに同窓会の皆様からの多大な御支援・御協力があつてこそその所産であります。本校にとつても、非常に貴重な財産となりました。あらためて感謝申し上げます。

令和二年度はコロナ禍の中、多くの行事や大会が中止になりました。そのような状況で行われた数少ない大会で好成绩を収めた部活動もありました。県内の大会ですが、ボクシング、弓道、柔道、陸上、ウェイトリフティングで優勝者が複数出ています。また、新聞部が全国高校総合文化祭で審査

員優秀賞を受賞しました。さらに、県食材を使用した料理の商品開発コンテストで、女子二名が考案した作品が、全一・二四品の中で最優秀賞に輝きました。生徒たちは数少ないチャンスを利用し、最大限の結果をもたらしてくれました。昨年度から県教育委員会と進めている校舎改築については、現在、設計・予算案の最終調整の段階にきています。予算案が議決されれば、その後、業者選定、設計作業に入る予定です。工事着工まではまだ時間がかかりますが、完成した際には、「先端技術に対応した農業教育」、「環境創造教育」、「生活を科学的に捉える人材の育成」を重点的な教育目標とし、本校での新たな農業教育の黎明を告げるものとなることと期待しております。

支部だより  
五城目支部長 小玉 輝雄



当支部は令和二年九月十日（木）五城館に於いて総会を開催致しました。

永年支部長だった金子耕一さんが勇退し、伝統ある支部の世代交代として不肖私が支部長を拝命し副支部長に嶋崎久美さん、小玉誠悦さん、事務局長に椎名耕一郎さんが三役になり今後の支部活動を理事、会員の協力を得て行う事になりましたのでよろしくお願ひ致します。

今後同窓生の皆様の御支援をお願い申し上げますとともに、同窓会の益々の御隆盛と会員の皆様の御健康を祈念して、あいさつとさせていただきます。

総会ではコロナ禍の為学校からは出席がなく、前野球部監督の嶋崎久美氏による講演会「甲子園の農場に記憶に残る花が咲いた」と題して講演して頂き、再度甲子園準優勝を思い出して雑草軍団を祝福しました。終了後の懇親会では少人数でしたが我が母校の話で多に盛り上がりました。今後母校発展の為、活動すると共に同窓会員の健康とコロナの終息を祈念致します。



陸上競技部は、全国高校駅伝にこれまで十二回出場しています。初出場した昭和二十五年第一回大会では、準優勝を成し遂げた実績を持つ伝統校です。現在、自己記録の更新と上位大会への出場を目指して、日々の練習に励んでいます。

部活動紹介 陸上競技部 顧問 田口 健一 小野 健志

今年度も陸上競技部が躍進していきけるよう頑張りますので、ご声援よろしく御願いたします。



JRC部 3年食品流通科 八柳 幸羽

今、JRC部は、新型コロナウィルスの影響で、例年通りのボランティア活動ができていません。常時活動であるニコニコ苑の訪問活動もできなため、訪問先から布を送っていただき学校で布を切って届ける活動となりました。イベントの参加もすべて自粛となり、私たちにできることは何かと考えた結果、校内ボランティアをよりきれいに掃除したり、草取りをしたりしました。次にウガダの女性の布ナプキンを製作しました。ウガダの女性の性や所得の低い女性にとって生理用品は高価なもののため、安易に買えないという現状を知りました。ひとつひとつ丁寧に、思いを込めて作った布ナプキンがウガダの女性の役に立てると嬉しです。また、WA ROCKにも取り組んでいます。WA ROCK(ワロック)とは、自分がアクリル絵の具やボンドで絵を描いた石を、町のいろんな場所や公園などに置いたり隠したりして、だれかに拾ってもらおう遊びです。描くことや探すこと、移動させることなど人それぞれの楽しみ方があります。石の形から食べ物や想像したり、好きなキャラクターを描いたり、みんな思い思いの絵をかいて個性あふれる石が出来上がっています。自分たちの描いた石とだれかが繋がるというのはおもしろいと思えました。

令和2年度卒業生は、百七十名(男子八五名、女子八五名)で、そのうち就職者は八〇名(男子五三名、女子二七名)で全体の四七・一%で、約十年ぶりに進学者数八五名(男子二九、女子五六名)を下回りました。県内就職者は、六二名(男子四〇名、女子二二名)と昨年度の八四・〇%に比べると多少下がったものの、七八・八%が県内に就職しました。

令和2年度卒業生の進路状況について 進路指導部 戸坂 昌成

令和2年度卒業生は、百七十名(男子八五名、女子八五名)で、そのうち就職者は八〇名(男子五三名、女子二七名)で全体の四七・一%で、約十年ぶりに進学者数八五名(男子二九、女子五六名)を下回りました。県内就職者は、六二名(男子四〇名、女子二二名)と昨年度の八四・〇%に比べると多少下がったものの、七八・八%が県内に就職しました。

令和2年度卒業生の進路状況について 進路指導部 戸坂 昌成

令和3年度 同窓会一般会計予算書(案)

令和3年5月28日

収支差 総額 4,098,000円

収入の部 (単位:円) 項目: 会費(在校生) 646,000, 会費(卒業生) 1,400,000, 繰越金 1,951,780, 寄付金 100,000, 雑収入 220, 合計 4,098,000

支出の部 (単位:円) 項目: 総務費 1,015,000, 旅費 100,000, 消耗品費 80,000, 通信費 680,000, 手数料 155,000, 会議費 10,000, 役員会議費 10,000, 総会会議費 0, 事業費 1,483,000, 母校事業費 600,000, 母校充実助成費 100,000, 卒業記念品代 173,000, 支部活動充実費 200,000, 海外研修補助 50,000, 同窓会報発行費 340,000, 名簿整備費 10,000, 事務局整備費 10,000, 基本積立金 700,000, 慶弔費 30,000, 雑費・広告費 90,000, 予備費 770,000, 合計 4,098,000

令和2年度 同窓会一般会計決算書

令和3年5月28日

収支差 総額 3,594,927円

収入の部 (単位:円) 項目: 会費(在校生) 665,000, 会費(卒業生) 1,320,000, 繰越金 970,784, 繰入金 0, 寄付金 100,000, 雑収入 216, 合計 3,056,000

支出の部 (単位:円) 項目: 総務費 1,015,000, 旅費 100,000, 消耗品費 80,000, 通信費 680,000, 手数料 155,000, 会議費 10,000, 役員会議費 10,000, 総会会議費 0, 事業費 1,380,000, 母校事業費 600,000, 母校充実助成費 0, 卒業記念品代 170,000, 支部活動充実費 200,000, 海外研修補助 50,000, 同窓会報発行費 340,000, 名簿整備費 10,000, 事務局整備費 10,000, 基本積立金 10,000, 慶弔費 30,000, 雑費・広告費 30,000, 予備費 581,000, 合計 3,056,000

令和3年度 事業計画(案)

4月下旬 会計監査 母校会議室, 7月下旬 総会中止 ※新型コロナウイルス又感染防止のため, 6月下旬 新聞発行 総会案内等同封、会員約2,500名発送, 5月28日 役員会 母校会議室

令和2年度 会務報告

6月19日 同窓会役員会 母校会議室, 6月30日 同窓会新聞 29号発行, 7月4日 同窓会総会中止 ※新型コロナウイルス又感染防止のため, 9月10日 五城目支部総会 五城館, 10月7日 校舎改築に関する知事への要望, 2月20日 同窓会名簿発行 創立90周年記念版, 3月1日 同窓会入会式 記念品(卒業証書ホルダ), 4月28日 会計監査 母校接室

学校創立記念講話

「夢を大きく育め」というタイトルで四月二十一日(水)学校創立記念講話が開かれた。講師は同窓会長の高橋浩人(大潟村長)氏である。体育館のスクリーンに青春時代の写真が映し出され、入植当時のこと、大学生活と海外留学のことなど、熱く語ってくれた。



実習助手として赴任

元ボクシング世界王者・三浦隆司さんが、四月から本校の実習助手として赴任した。主に畜産を担当する。他に総合実習や課題研究の補助にもあたる。もちろん、本校のボクシング部の顧問も務め、毎日の指導にあたり



令和2年度

『同窓会』会費

納入状況・案内送付状況

- 1 会報発送数 3,484通
- 2 振込数 合計 769件
- 3 振込総金額 合計金額 1,551,000円
- 4 返信数(宛先不明) 25件

『同窓会』会費納入のお願い

会費につきましては、同窓会の運営や同窓会の目的である農業教育の振興や母校の発展に寄与するための運営資金として活用させていただいております。

会員の皆様には、母校の同窓会活動へのご理解とご協力をお願いするとともに会費の納入をお願いいたします。

令和3年度

総会中止について

新型コロナウイルスの感染予防のため今年度の総会は中止することになりました。

令和2年度：決算報告書 令和3年度：予算書についてはご覧くださるようお願いいたします。

当番幹事について(連絡・お願い)

当番幹事(生徒会役員経験者、農業クラブ役員経験者、各科代表等)の皆さんで総会の準備や運営をいたします。

時期が来ましたら、幹事会を開いて打合せを行いますのでご参加ください。

|      |               |              |               |               |
|------|---------------|--------------|---------------|---------------|
| 令和4年 | 昭和59年<br>3月卒業 | 平成6年<br>3月卒業 | 平成16年<br>3月卒業 | 平成26年<br>3月卒業 |
| 令和5年 | 昭和60年<br>3月卒業 | 平成7年<br>3月卒業 | 平成17年<br>3月卒業 | 平成27年<br>3月卒業 |
| 令和6年 | 昭和61年<br>3月卒業 | 平成8年<br>3月卒業 | 平成18年<br>3月卒業 | 平成28年<br>3月卒業 |

編集後記

心配された入学式だが人数制限しながら執りおこない、新年度が始まった。昨年の休校を考えると生徒の居る学校で、仕事ができることに改めて感謝している毎日である。

各種競技団体はコロナ対策に気を遣いながら大会運営をしている。全県総体が無事終わった今、甲子園予選と繋がっていく。順調に大会運営が進んでくれることを祈っている。

環境教育の一環として十月末、米代西部森林管理局の協力を得て、五城目町杉沢地区に「植林体験」(地域協働事業)を企画中である。植林を通して田んぼに入る「水資源」と「水利用」を考えるきっかけになってほしいと思いつながら進めている。八十年伐期のスタート年になる。孫の世代に収穫となるだろうか。

もうすぐ本校は百周年を迎える。連綿と受け継がれてきた歴史の重さを感じながら名簿の作成に携わった次第である。

会員各位におかれましては益々のご健勝を祈念いたします。

何かありましたら御連絡ください。

(事務局)宇佐美 悟